

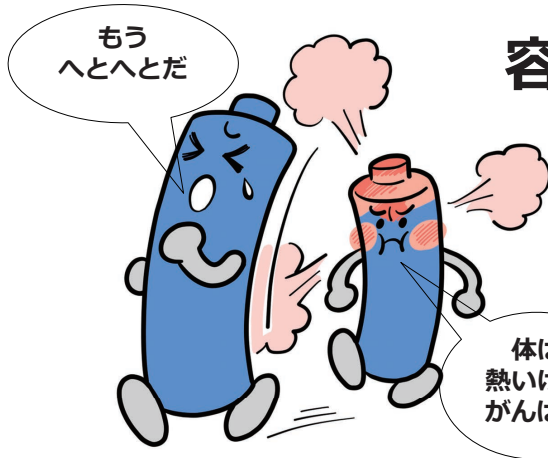
電池を診る

状態を診る、余寿命を診る、リスクを診る、限界を診る

リチウムイオン電池の価値を診断する技術が重要です
診る技術を構築しませんか

電池の劣化

電池を劣化させる要因は様々です



容量低下／抵抗増加

偏在（反応均一性）
ガス発生
電解液の減少（ドライアップ）
正負極バランス変化
機構部品の劣化
...

電池選定～リユース時
における
性能・寿命・安全性の
総合診断



電池の健康診断

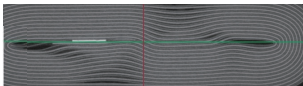
K R I 電池技術者の視点で電池を診断します

状態を診る

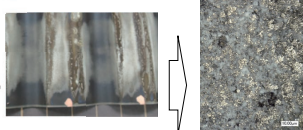
内部状態診断（X線CT、解体解析）

電極状態、ガス発生、正／負極バランス状態等を確認します

X線CT



解体解析

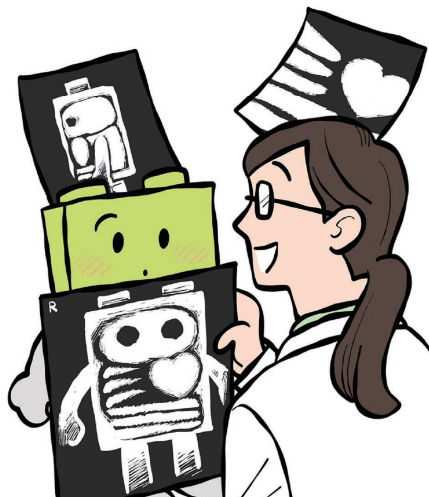
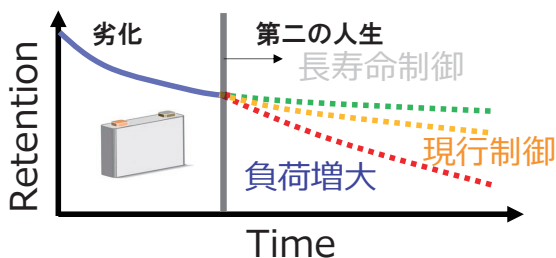


余寿命を診る

劣化診断・余寿命予測

K R I における

電池選定・寿命解析サポート



リスクを診る

安全性評価

リユースセルの安全性（限界加熱）

安全な劣化？ 危険な劣化？

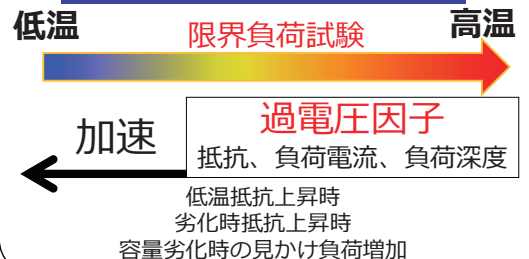
再構築パックの安全性（類焼）

限界を診る

限界負荷評価

二次劣化に影響を及ぼす低温過電圧、
高温負荷反応時の限界点を
評価します

過電圧加速劣化



高温加速劣化

